

重点政策「地域の拠点づくり」について

I 重点政策の全体像(3つの柱)

当初予算額: 約367億円

※2024年度: 約231億円

【一般会計分: 約201億円(政策経費の約47%)】

※2024年度: 約158億円(約41%)

2024年度3月補正予算前倒し分の約21億円を加えた実質的な予算額は約388億円

「都市」と「人」が輝く未来の地域創生 ～3つの柱～

【 】: 当初予算額

1 戦略的な地域の拠点づくり 【約32億円】



魅力とにぎわいの創出に向け、地域の拠点づくりに取り組む。

2 こども・若者・高齢者が笑顔で暮らせる社会づくり 【約109億円】



ネウボラセンターを核としたこども・若者支援と、人生100年時代の高齢者支援の充実に取り組む。

3 都市の発展を支える基盤づくり 【約226億円】

都市の活力と市民生活の安心・安全を支える基盤づくりを着実に前進させる。



備後圏域の連携強化

デジタル化の推進

II 3つの柱に位置付く施策

1 戦略的な地域の拠点づくり

当初予算額:3,228,938千円

【一般会計分:2,498,159千円】

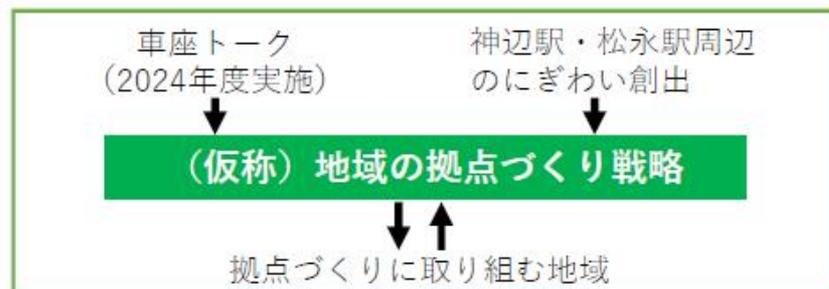
(国の補正予算に伴う前倒し分:約1億円)

(1) 地域の特徴を生かした魅力とにぎわいの創出

当初予算額:1,442,664千円

① (仮称)地域の拠点づくり戦略の策定

- 地域の特徴を生かした拠点づくりを効果的に推進
- 拠点づくりに取り組む地域の意見を戦略に反映



② 拠点づくりの候補となる事例

北部地域

- ①吉備津神社本殿の国宝化に向けた取組
- ①かわまち広場の整備に向けた検討
- 駅家公園の活用に向けた検討
- ①砂留の国の文化財登録制度への登録に向けた調査
- ①民間活力による山野小学校跡地の利活用



全域

- ①福山市の文化財登録制度の創設
- ①地域が主体となった魅力ある公園づくり

神辺地域

- 神辺駅周辺のにぎわい創出
- 神辺駅西側の基盤整備
- ①湯田複合化施設の整備(基本設計等)
- 廉塾の保存整備





松永地域

- 松永駅周辺のにぎわい創出
- 松永駅北口の再生
- 新民間活力による旧東村小学校の利活用



地域をつなぐ取組

- バス共創プラットフォームを通じた公共交通の再構築【再掲】

南部地域

- 道の駅アリストめまぐまの再整備
(基本計画策定)
 - 新 鞆の浦しおまち海道
サイクリングロードの利用促進
 - 鞆地区東西交通・交流拠点の整備
 - 仙酔島の魅力創出
 - 海洋環境の改善
 - 新 沼名前神社能舞台の国宝化に向けた取組
 - 新 民間活力による旧内海中学校の利活用
- 陸の道構想の推進
- 海の道構想の推進

地域未来ビジョンのこれまでの取組について

地域未来ビジョン策定の概要

地域未来ビジョンとは

地域資源を活用した地域活性化に向けてめざす姿や事業計画等を示すもの

ねらい

- ①複数の地域資源や多様な主体との連携による取組の効率化
- ②民間による持続可能な実施体制の構築

ビジョン記載内容

- ①現状・課題②めざす姿③活動コンセプト④実施概要⑤ロードマップ ほか

地域活性化協議会の設立支援、地域未来ビジョンの策定支援

- ・勉強会やワークショップの開催・関係者・専門家との個別相談
- ・地域活性化協議会の運営支援（会議の進行、論点整理、必要な情報提供）

客観的視点によるブラッシュアップ

- ・専門家による助言（ビジョン実行に関する助言など）

実施支援、財源確保支援

- ・認知やネットワークの拡大に向けた情報発信
- ・国・県・市・財団等の補助事業の紹介、申請手続支援

これまでの取組

2023年度

- 6月1日 第1回 地域未来ビジョンアドバイザー会議
 - 7月25～26日 地域未来ビジョン説明会（3会場、54人参加）
 - 10月23日 第1号 地域活性化協議会設立（エシカルデニム）
 - 11月10日 第2回 地域未来ビジョンアドバイザー会議
 - 3月14日 第3回 地域未来ビジョンアドバイザー会議
 - 3月29日 第1号 地域未来ビジョンの策定（エシカルデニム）
- ※ 策定までに計7回の会議支援

2024年度

- 7月 26日 地域未来ビジョン説明会（45人参加）
- 8月 23日 第2号 地域活性化協議会設立（ふくやま共創ファクトリー）
ふくやま共創ファクトリーとの打ち合わせ（計10回）
- 11月12日 首都圏イベント
- 1月 15日 地域未来ビジョン個別相談（神辺エリア）
- 1月 16日 地域未来ビジョン個別相談（福祉関係）
- 1月 21日 大田区産業振興課とのオンラインMT
- 3月4～5日 視察ファクトリーツアー実施

エシカルデニムプロジェクト

本プロジェクトのめざす姿

世界に誇るデニム産業をエシカルブランディング！

～認知・来訪・販売拡大からファンや応援団による地域活性化～

エシカルデニムの事業展開

①エシカルデニム開発



循環型産業の形成

- ▷ デニムの回収
- ▷ アップサイクル商品開発 (オリジナルブランド作り)



製造工程の環境負荷軽減

- ▷ 3Dスキャンを活用したマイデニムづくり
- ▷ エシカルな職場づくり
- ▷ 環境負荷の可視化

②周遊型観光コンテンツ開発



コンテンツの充実

- ▷ 周遊ツアーの拡充
- ▷ 体験コンテンツ創出

③製品・ツアーの販路拡大



認知・ファン拡大

- ▷ 情報発信
- ▷ 連携
- ▷ ショップ展開

エシカルデニムによる地域創生



雇用創出



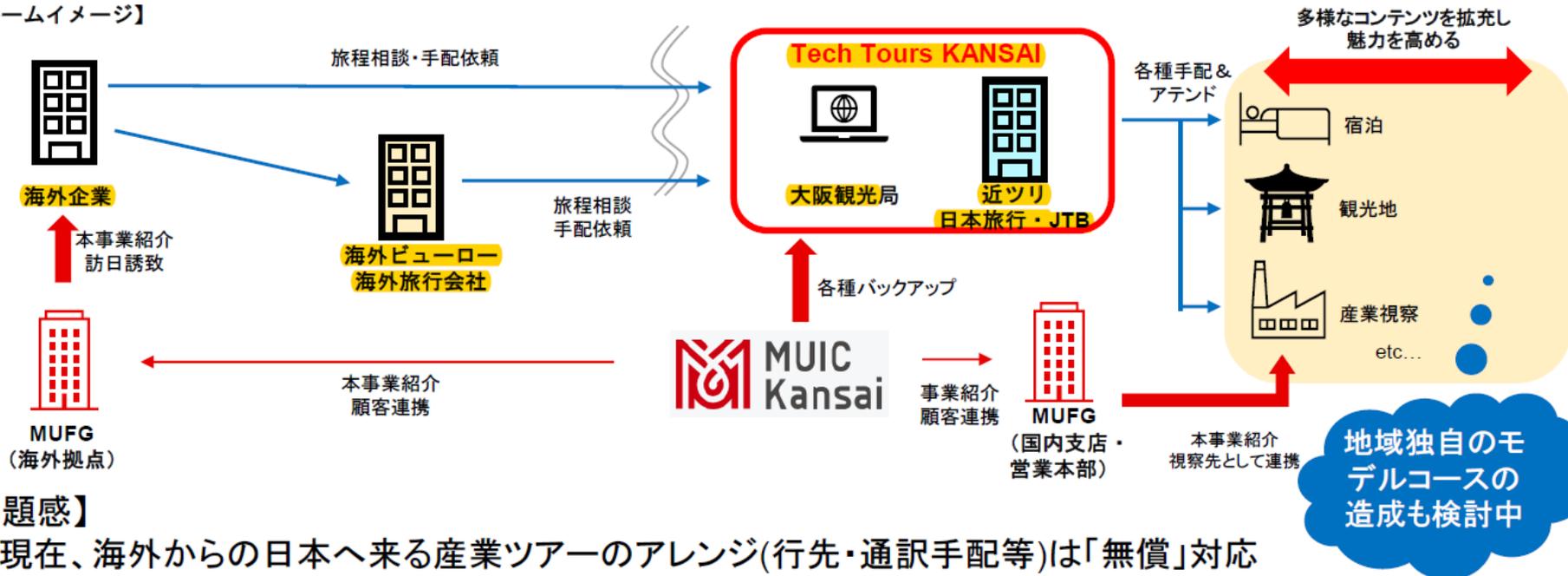
シビックプライド
醸成



関連産業の拡大

Tech Tours Kansai

【スキームイメージ】



【課題感】

- ✓ 現在、海外からの日本へ来る産業ツアーのアレンジ(行先・通訳手配等)は「無償」対応
- ✓ 大阪関西万博を契機に海外同様、「有償」での提供ができる形態を構築したい

【Tech Tours Kansaiの魅力】

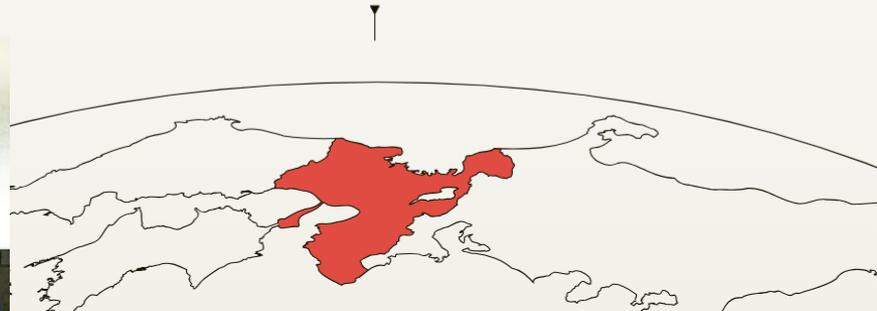
- ✓ **専門性**: 大阪観光局と旅行会社が連携した関西特化型の産業観光専門プラットフォーム
- ✓ **柔軟性**: 海外企業のニーズに合わせ、産業視察・食・文化体験をオーダーメイドで組み合わせ可能
- ✓ **独自性**: MUFGと連携を行い、国内外の企業への連携などサポート体制構築

【連携先】

- ✓ 近畿経済産業局、JETRO、関西圏自治体、広域DMO、領事館、等

Making business travel more rewarding

We arrange industrial and incentive tours around Kansai area Full support
for unique experiences only possible in Japan's Kansai region!



ABOUT



Are you satisfied with the general company visits and
training programs in Japan?
Tech Tours Kansai+ will solve your problems.



No.6

EVOLVING TRADITIONAL INDUSTRY
JAPAN / 西洋化の波を超え100年続く織
維産地を支える哲学を見る

#CircularEconomy

#Ethical

#Fashion

#JapanDenim



No.5

Ethical Fashion Japan 「もったいな
い」が根付くサステイナブルシティ福山

#CircularEconomy

#Ethical

#Fashion

#JapanDenim

スケジュール

